

多文化体験プログラム

ロッキーナ先生と「Englishであそぼう」講座

生活科学学科 生活情報専攻 准教授 野本 尚美

2016年10月15日の仁短祭において、幼児や小学生を対象とした『ロッキーナ先生と「Englishであそぼう」講座』がE401演奏ホールにて開催されました。これは「じんあいこどものくに」内の多文化体験プログラムとして毎年開催しているものです。3年目となった今回は、4月に新たに誕生した英語サークルの学生6名も参加し、多くの子どもたちと英語を通して交流することができました。

まずロッキーナ先生と一緒に“I Can Sing a Rainbow”を歌いながら、red, yellow, pink, green, orange, purple, blueといった単語に触れたあと、様々な色のフルーツについて、英語で何と言うか学習しました。そして「アイスクリームにトッピングしたいフルーツを買いに行こう」という設定で、買い物の際に用いるフレーズの練習をしました。



お買い物ごっこの練習風景

その後、子どもたち全員にお買い物袋とおもちゃのお金が入った封筒を渡し、お買い物ごっこに挑戦してもらいました。はじめは緊張してなかなか英語を話せない子もいましたが、アイスクリーム、コーン、パイナップル、オレンジ…と、繰り返しお買い物をする中で、だんだんと英語のフレーズに慣れ、店員役の学生達と“Cherry, please.” “Here you are.” “Thank you.”といったやりとりが上手にできる子も多くなりました。学生も、終始笑顔で子どもたちとのコミュニ

ケーションを楽しんでいました。この日のために頑張って作成したアイスやフルーツを、子どもたちが嬉しそうに手にする様子を見て、学生達も達成感を感じたことと思います。



お買い物ごっこの様子

その後、アイスクリームとフルーツを紙に自由に貼り付けてもらいました。どの子どもとても上手に作品を完成させていました。



参加者による作品

最後に、ロッキーナ先生が絵本“A Beautiful Butterfly”を読んでくださって、約1時間の講座が終了しました。参加して下さった子どもたちや保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。今後も、英語によるコミュニケーションの楽しさを感じていただけるような企画を、ロッキーナ先生や学生たちと共に考えていきたいと思っています。